2024年度前期 開講学科別集計結果表

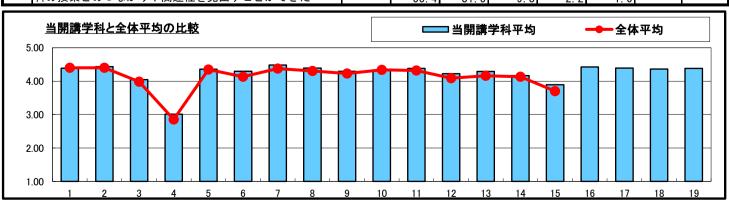
常葉大学

開講学科 生涯学習学科

履修者数 1,247 回答者数 673

	回答者数/構成比(%)					
学年	1年	2年	3年	4年	無効回答	
マーク	163	355	74	81	0	
	24. 2	52. 7	11.0	12. 0	0.0	

		平均	回答者数/構成比(%)						
No.	設問文		5	4	3	2	1	有効	無効
	2		とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない	回答	回答
▼全:	学部共通の質問項目								
1	学修環境(プロジェクタ・音響・空調・照明・静粛性)	4. 39	396 58. 8	195	44 6. 5	23	15 2, 2	673	0
	は良好であった クラスサイズ(受講者数)やグループサイズは適切で		398	29. 0 201	51	3. 4 14	2. Z 9		
2	あった	4. 43	59. 1	29. 9	7. 6	2. 1	1. 3	673	0
.5	周りの学生の熱意が感じられた(熱心に授業に参加して	4. 05	265	242	111	36	17	671	2
	いた)		39. 5	36. 1	16. 5	5. 4	2. 5		
▼子□	部レベルの負向項目			1 時間以上	30分以上	1) 146	全くして		
4	この授業に対する授業時間外学修にどの程度の時間を	3. 01	2時間以上	2時間未満	1 時間未満	3 0 分未満	いない	672	1
•	費やしましたか(1回の授業の前後)		99 14. 7	114 17. 0		138 20. 5	84 12. 5	1	
5	シラバスに則した内容の授業が行われていた	4. 36	365	209		13	8	671	2
3	クノハスに則した内谷の技業が11474にていた	4. 30	54. 4	31. 1	11.3	1. 9	1. 2	0/1	
6	この科目の難易度は適切であった	4. 30	353 52. 6	215 32. 0	9. 2	31 4. 6	10 1. 5	671	2
	- ON DIL 类如 类型 O 类 2 C + ****	4 40	419	185	48	15	6	670	_
7	この科目は学部・学科の学びを深める上で有益であった	4. 48	62. 3	27. 5	7. 1	2. 2	0. 9	673	0
8	この科目は自らのキャリア形成や将来を考える上で役	4. 39	390	194	56	21	10	671	2
	立った 【対面授業の場合】		58. 1	28. 9	8. 3	3. 1	1.5		
9	【対画授業の場合】 この科目は対面で受講することが適切であった	4. 30	371	179	83	24	14	671	2
9	【ポータルサイト等を活用した授業(オンライン授業)の場合】	4. 30	55. 3	26. 7	12. 4	3. 6	2. 1	0/1	
▼払	この科目はオンラインで受講することが適切であった		00.0	20. /		0. 0			
	▼教員個人レベルの質問項目 10 教員の話しては明瞭で時ま取りります。								
10	教員の話し方は明瞭で聴き取りやすかった	4. 32	53. 7	31. 8		3. 1	1. 9	669	4
11	板書、スライド、配布資料などは適切であった	4. 38	389	193	60	19	11	672	1
	学生に質問や意見を求める、発表の機会を設けるなど		57. 9 339	28. 7 202	8. 9 85	2. 8 34	1. 6 12		
	子生に負向で息光を不める、光衣の候会を設けるなど 授業への参加を促していた	4. 22	50. 4	30. 1	12. 6	5. 1	1.8	672	1
	学生の反応や理解を確認しながら授業を展開していた	4. 29	335	236	69	24	8	672	1
		4. 23	49. 9	35. 1	10. 3	3. 6	1. 2	072	'
14	必要に応じて学生の受講態度への注意を適切に行って いた	4. 17	299 44. 5	227 33. 8	112 16. 7	27 4. 0	1.0	672	1
	6.72		+分に	よく読んだ	194 2 1.4	4. U ほとんど	1. 0		
15	この授業のシラバスを読みましたか	3. 89	読んだ		いえない	読まなかった	いない	670	3
1	この反系のフラーの、と記いる ひたる	0.00	243 36. 3	231 34. 5	116 17. 3	42 6. 3	38 5. 7	070	
▼学科設問									
16	この授業の学修を通して、生涯学習または生涯スポーツへ	4. 42	386	214			9	671	2
10	の理解を深めることができた	7. 44	57. 5	31. 9		1.8	1. 3	0/1	
17	この授業の学修を通して、関連する資格・免許状にかかわる 資質・能力の高まりや自身の成長につながった	4. 39	368 54. 8	229 34. 1	51 7. 6	16 2. 4		671	2
	る負負・能力の高まりや自身の成長につなかったこの授業の学修を通して、生涯学習または生涯スポーツに		362	223	67	2. 4 11	1.0		
18	関わる知識や技能等を習得できた	4. 36	53. 8	33. 1	10.0	1.6	1. 5	673	0
10	この授業の学修を通して、自分が履修する他の生涯学習学	4. 38	372	212	66	15	7	672	1
19	科の授業とのつながりや関連性を見出すことができた	4. 50	55. 4	31. 5	9.8	2. 2	1. 0	UIL	'



2024 年度前期授業アンケート 学科別集計結果表に対する講評

学科/課程	生涯学習学科
講評者	生涯学習学科長 堀切正人

設問	講評
設問 1~3 「全学部共通の質問 項目」について	どの項目においても、「とてもそう思う」が最も多く、「ややそう思う」と合わせると、75~89%となっており、おおむね満足度は高いと思われる。ただ「熱意」の項目については、「どちらともいえない」が他項目よりも高い数値であったので、改善できるよう努めたい。
設問 4~9 「学部レベルの質問 項目」について	全項目において大学平均を上回り、設問 5 ~ 9 のすべての項目において「とてもそう思う」「ややそう思う」が 80%以上あるため、大過ない状況であると考えられる。ただし、時間外学修の項目で「全くしていない」の数値が 1 割以上あるので、改善したい。
設問 10~15 「教員個人レベルの 質問項目」について	「教員の話し方」で大学平均を若干下回ったのは改善の余地があると考える。「シラバスを読んだか」の項目は大学平均を上回ってはいるが、数値は4に届かなかったので、引き続き指導に努めたい。その他の項目は大学平均を上回っており、おおむね適切に授業が行われていると思われる。
設問 16〜 「学科設問」につい て(該当学科のみ)	全項目で 4.3 以上と高い数値を得たが、少しでも数値を上げられるように引き続き尽力したい。「他の授業とのつながり、関連性」の項目は、学科カリキュラムの連動性を聞くための項目であった。この数値が上がると学科全体としての学修効果の高まりが期待できるので、注視していきたい。